



2020年11月6日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 廣野 裕彦
 (コード：7958、東証第一部)
 問合せ先 執行役員財務経理部長 須藤 隆志
 (TEL. 03-3598-5515)

2021年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月7日に公表しました2021年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、通期業績予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 2021年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	35,000	750	750	500	20円 87銭
実績値(B)	34,995	779	939	284	11円 86銭
増減額(B-A)	△5	29	189	△216	
増減率(%)	0.0	3.9	25.2	△43.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	42,901	1,592	1,734	1,437	59円 56銭

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	72,500	2,000	2,300	1,500	62円 78銭
今回修正予想(B)	71,600	2,000	2,300	2,000	84円 6銭
増減額(B-A)	△900	0	0	500	
増減率(%)	△1.2	0.0	0.0	33.3	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	85,762	3,065	3,600	2,504	103円 80銭

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね業績予想通りに推移しましたが、天馬皇冠精密工業(蘇州)有限公司において、政府主導の都市化計画による土地収用を受け、解散及び清算手続きを開始したことに伴い発生した現地従業員への経済補償金(特別退職金)等29,263千円及び関係会社整理損失引当金繰入額234,488千円を関係会社整理損として特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益が業績予想を下回る結果となりました。

通期の業績予想につきましては、天馬皇冠精密工業(蘇州)有限公司の土地収用に伴う固定資産売却益及び政府からの補償金収入と清算に要する費用との差額を特別利益として計上する見込みであることから、上記の通り修正いたします。

なお、天馬皇冠精密工業(蘇州)有限公司の土地収用に関しては、本日公表の「連結子会社の解散に伴う特別利益の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上